

福岡県の経済動向

(数値は2022年12月分の公表値までを参照)

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直し基調

福岡県の12月時点での景気については、生産活動は持ち直しの動きが続き、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな持ち直し基調にあります。

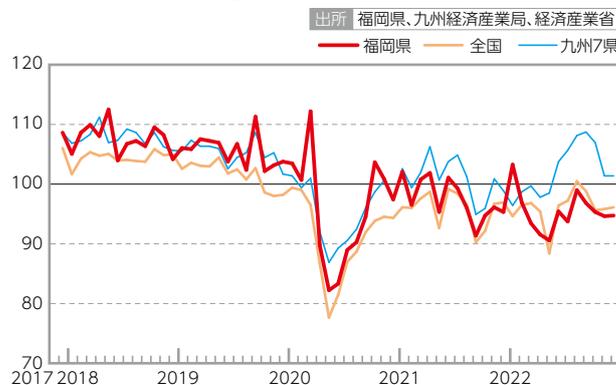
1.生産活動 | 持ち直しの動きが一服

12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.1ポイント上昇し94.4となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」が前月を大きく上回り、「食料品・たばこ」は前月並み、「輸送機械」と「鉄鋼」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しの動きが続いています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2.個人消費 | 回復している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.8%増の約763億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比4.6%増の12,917台、コンビニエンスストア販売額は、同4.1%増の約471億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)





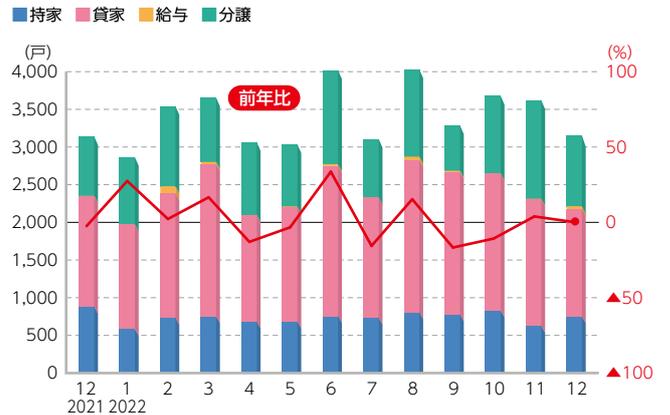
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比1.3%増の3,205戸となりました。

項目別では、「給与」「分譲」が前年を上回り、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



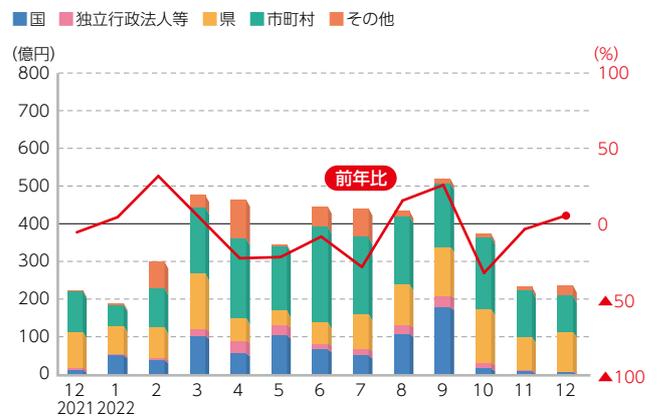
4.公共工事 | 3カ月振りに前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比5.3%増の約240億円となりました。

発注者別では、「県」「その他」が前年を上回り、「国」「独立行政法人等」「市町村」は前年を下回りました。

福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



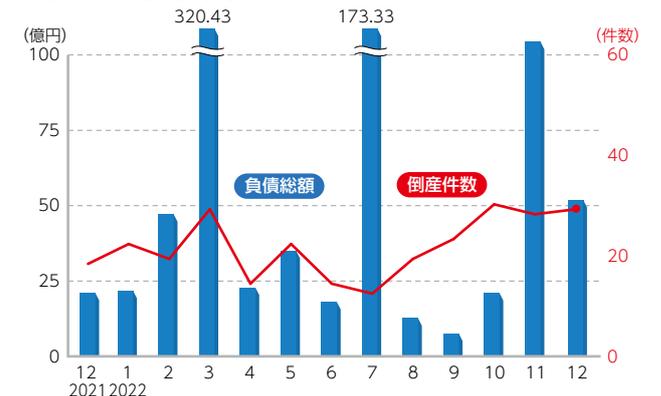
5.企業倒産 | 件数は4カ月連続で前年を上回る

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月11件増の29件、負債総額が同149.4%増の53億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、野菜卸売業、内装工事業などが挙げられます。

福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2022年12月分の公表値までを参照)

熊本県の景気 | 緩やかな回復基調

熊本県の12月時点での景気については、生産活動は高水準ながら弱含み、個人消費は底堅く推移しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

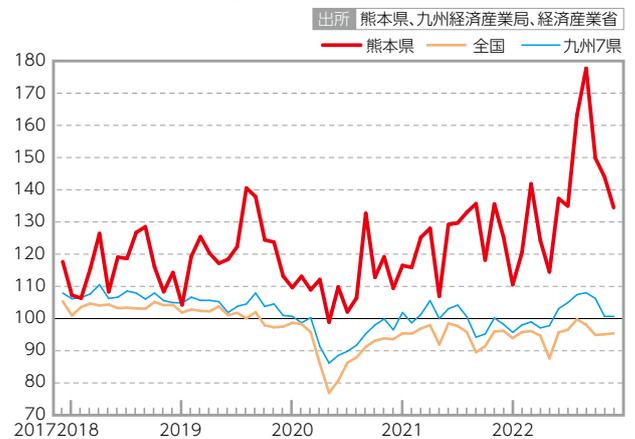
1. 生産活動 | 高水準ながら弱含み

12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比9.6ポイント低下し135.1となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品・たばこ」いずれも前月を下回りました。

全体としては、高水準ながら弱含んでいます。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



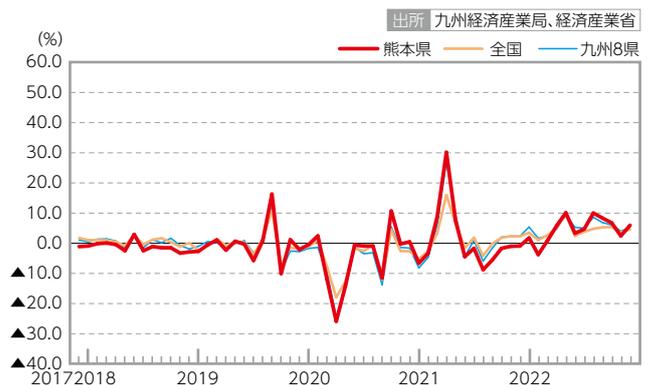
2. 個人消費 | 持ち直している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.5%増の約192億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比8.3%増の4,468台、コンビニエンスストア販売額は、同0.7%増の約153億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





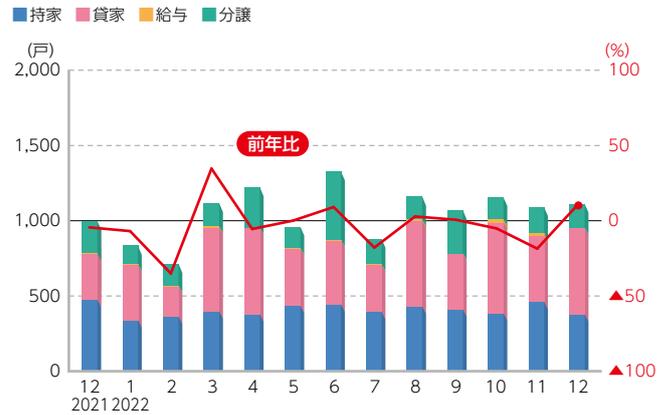
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比12.6%増の1,128戸となりました。

項目別では、「貸家」が前年を上回り「持家」「給与」「分譲」は前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比4.9%増の約178億円となりました。

発注者別では、「県」「市町村」が前年を大きく上回り、「国」「独立行政法人等」「その他」は前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



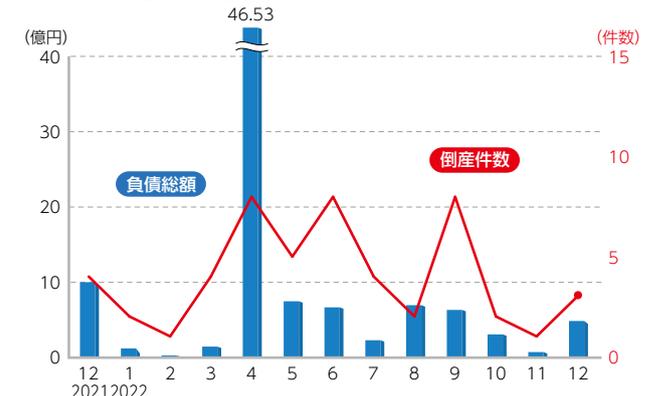
5.企業倒産 | 低水準続く

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の3件、負債総額が同48.8%減の5億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種をみると、建設工事業、土木工事業が挙げられます。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2022年12月分の公表値までを参照)

長崎県の景気 | 一部に弱さも緩やかな持ち直し基調

長崎県の12月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は底堅く推移しています。全体としては、一部に弱さがみられるものの、緩やかな回復基調にあります。

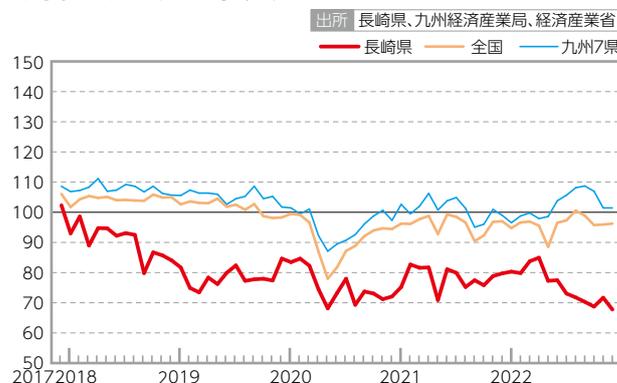
1. 生産活動 | 弱含んでいる

12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比4.0ポイント低下し66.8となりました。

主要業種では「はん用・生産用機械」「輸送機械」が前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



2. 個人消費 | 持ち直している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%増の約111億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比4.3%増の2,965台、コンビニエンスストア販売額は、同5.2%減の約102億円となりました。

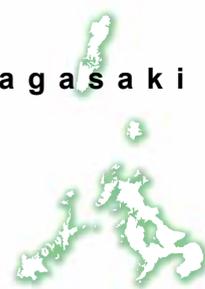
全体としては、持ち直しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





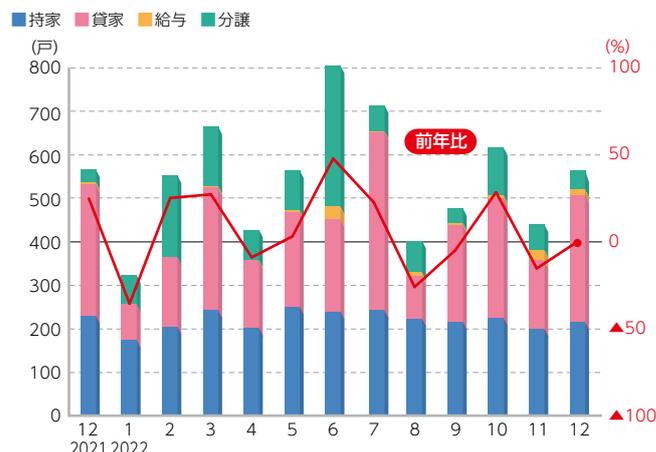
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.3%増の574戸となりました。

項目別では、「給与」「分譲」が前年を上回り、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



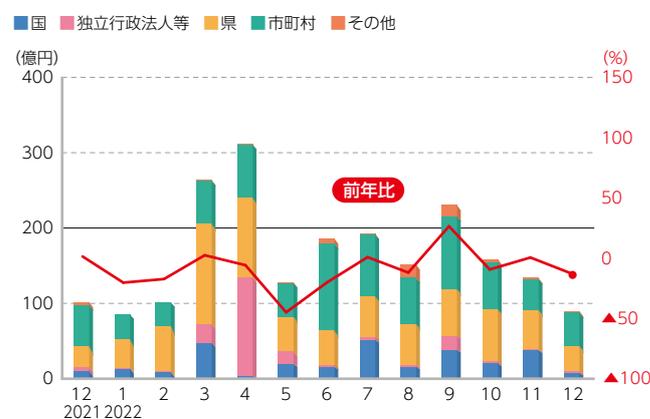
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比11.9%減の約92億円となりました。

発注者別では、「県」が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



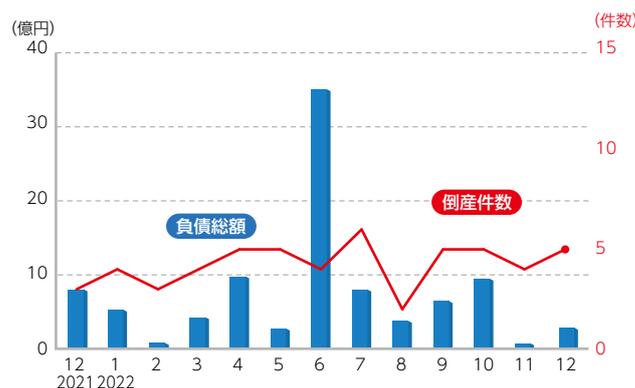
5.企業倒産 | 低水準続く

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件増の5件、負債総額が同63.8%減の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は陶磁器製造業でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2022年12月分の公表値までを参照)

佐賀県の景気 | 一部弱さも、持ち直し基調

佐賀県の12月時点での景気については、生産活動は弱含み、個人消費は持ち直しています。全体としては、一部弱さがみられるものの、持ち直し基調にあります。

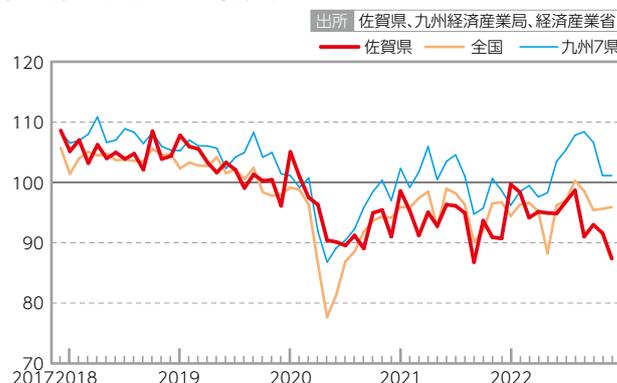
1. 生産活動 | 弱含んでいる

12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比4.3ポイント低下し87.1となりました。

主要業種では、「電気機械」「食料品」が前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「化学」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



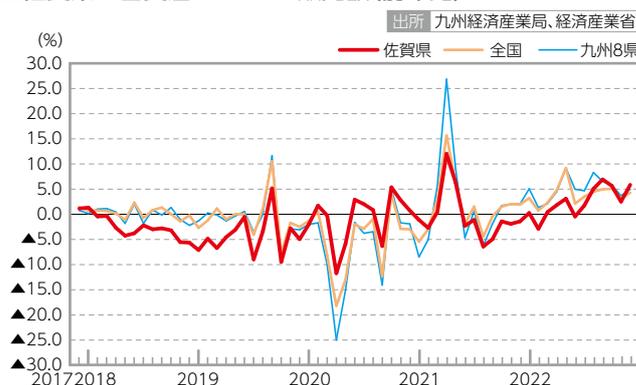
2. 個人消費 | 持ち直している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.7%増の約69億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比6.7%増の2,131台、コンビニエンスストア販売額は、同4.8%増の約72億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新自動車協会連合会





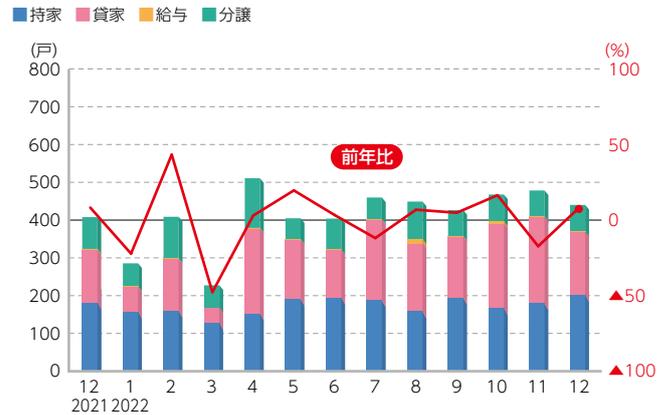
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は前年同月比8.5%増の449戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」が前年を上回り、「給与」は前年並み、「分譲」は前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比7.8%増の約46億円となりました。

発注者別では、「県」が前年を大幅に上回り「国」「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



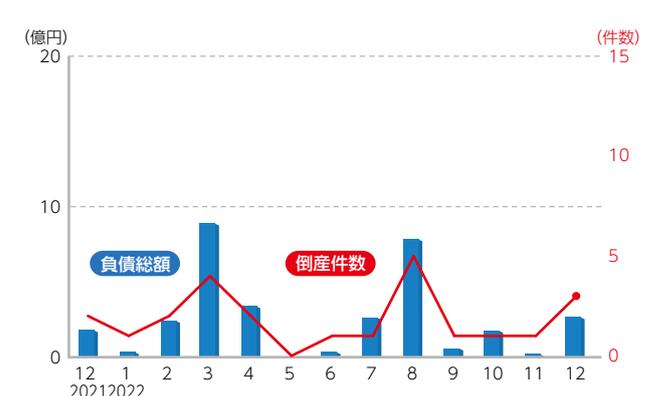
5.企業倒産 | 低水準続く

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の3件、負債総額が同48.4%増の3億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種は、自動車整備・販売業、土木工事業でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2022年12月分の公表値までを参照)

大分県の景気 | 一部弱さも、緩やかな持ち直し基調

大分県の12月時点での景気については、生産活動が弱含みも、個人消費は持ち直しています。全体としては、一部弱さがみられるものの、緩やかな持ち直し基調にあります。

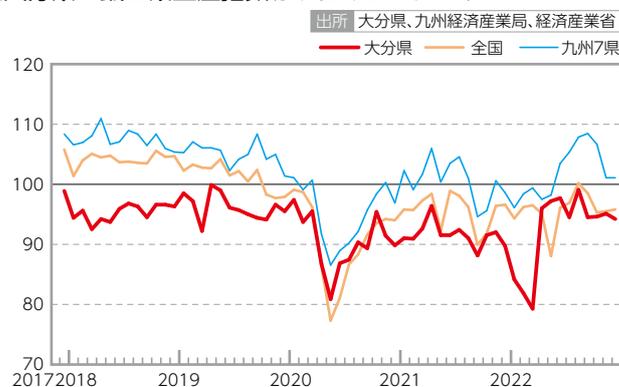
1.生産活動 | 弱含んでいる

12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.9ポイント低下し94.2となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「化学・石油製品」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



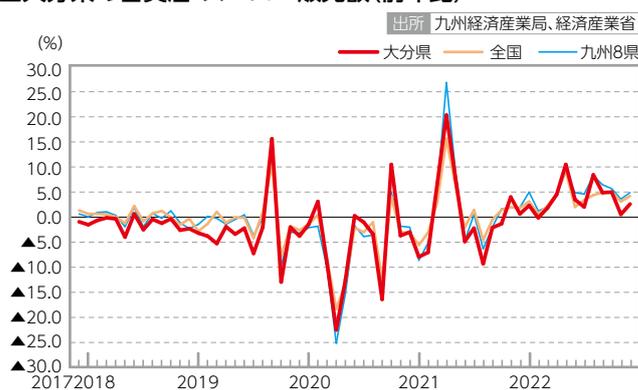
2.個人消費 | 持ち直している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.5%増の約122億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比7.1%増の3,063台、コンビニエンスストア販売額は、同4.8%増の約96億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





Oita

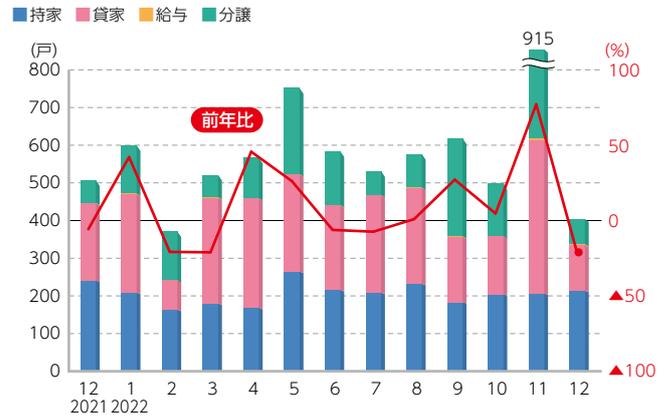
3.住宅建設 | 5カ月振りに前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比19.4%減の411戸となりました。

項目別では、「給与」「分譲」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



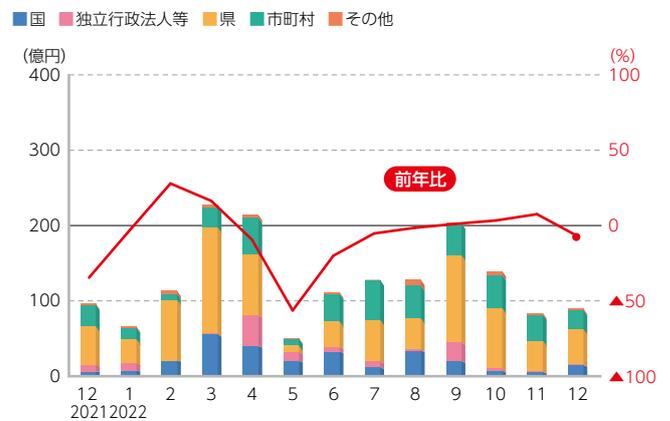
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比7.4%減の約90億円となりました。

発注者別では、「国」「その他」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



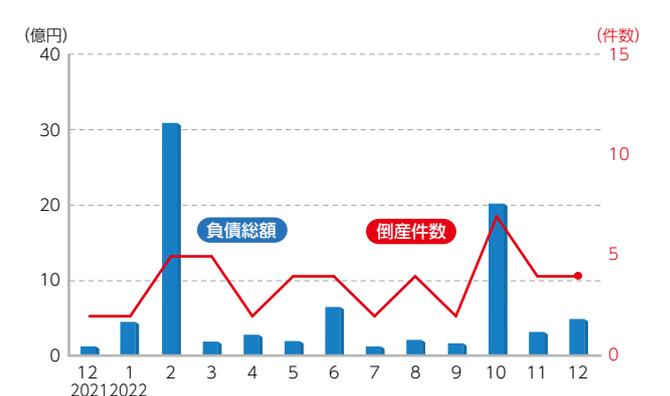
5.企業倒産 | 低水準続く

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月2件増の4件、負債総額が同3.8倍増の5億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種は、家具製造業でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2022年12月分の公表値までを参照)

宮崎県の景気 | 一部に弱さも、緩やかな持ち直し基調

宮崎県の12月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、一部弱さがみられ緩やかな持ち直し基調にあります。

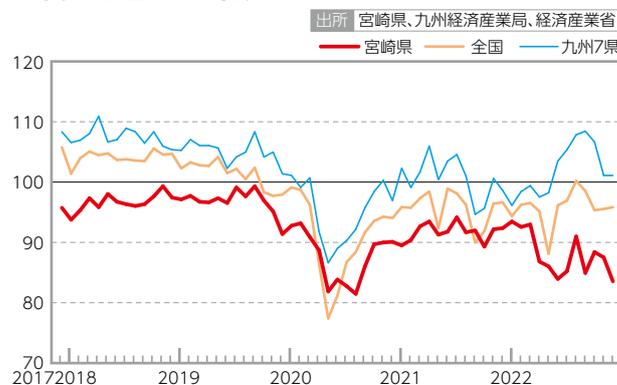
1. 生産活動 | 弱含んでいる

12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比4.0ポイント低下し83.4となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」が前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「化学」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



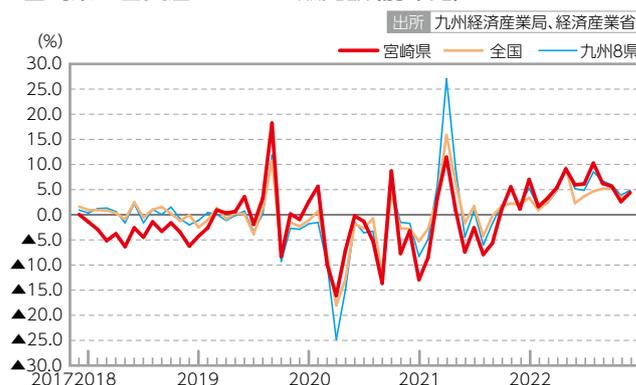
2. 個人消費 | 持ち直している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.3%増の約83億円となりました。

また、新車登録台数は、前年同月比4.1%増の2,561台、コンビニエンスストア販売額は、5.9%増の約87億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)





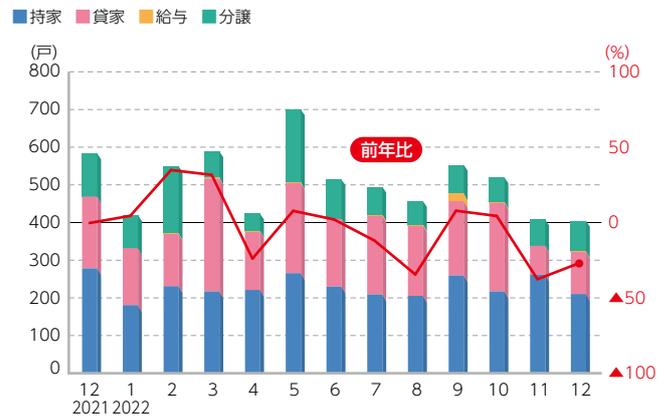
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比31.2%減の403戸となりました。

項目別では、「給与」が前年を上回り、「持家」「貸家」「分譲」は前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 6カ月連続で前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比16.6%減の約57億円となりました。

発注者別では、「市町村」が前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」「その他」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



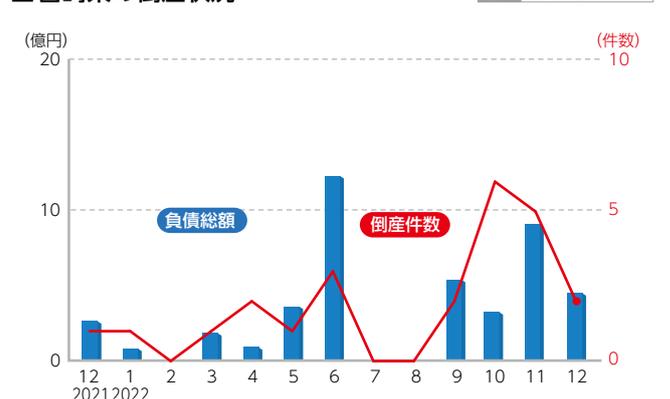
5.企業倒産 | 低水準続く

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の2件、負債総額も同71.3%増の5億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種は、温泉施設経営、豆腐製造販売業でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2022年12月分の公表値までを参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の12月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

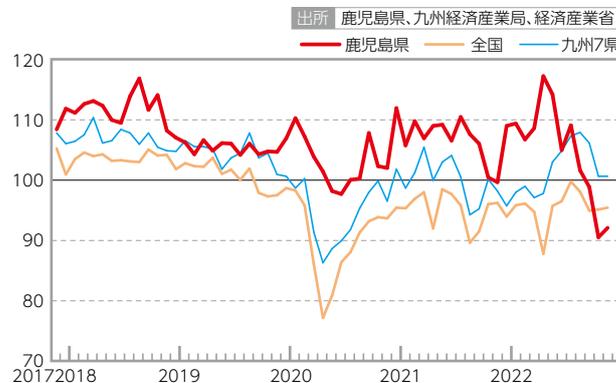
1.生産活動 | 弱含んでいる

12月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.6ポイント上昇し92.4となりました。

主要業種では、「食料品」が前月を上回り、「電気・情報通信機械」、「電子部品・デバイス」「窯業・土石製品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



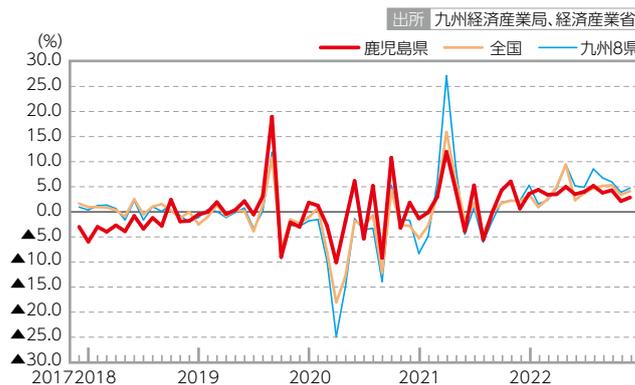
2.個人消費 | 持ち直している

12月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.9%増の約238億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比8.8%増の3,613台、コンビニエンスストア販売額は、5.6%増の約123億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比) 出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、前年同月比40.6%増の1,019戸となりました。

項目別では、「分譲」と「貸家」が大幅増となり「持家」も前年を上回りました。一方、「給与」は前年を下回りました。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 2カ月連続で前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比13.9%減の約113億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「市町村」が前年を上回りましたが、「県」「その他」は前年を下回りました。

鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

12月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の5件、負債総額が同60.9%増の4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業の業種は、食肉加工販売業、うどん・そば店経営でした。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

